

令和3年度

兵庫県津波一斉避難訓練

令和3年11月5日(金)実施

実施報告書



兵 庫 県

【目次】

○訓練概要	1
○訓練結果	4
○広報状況	10
○アンケート調査	17

訓練概要

1 実施日時

令和3年11月5日（金）

＊「津波防災の日・世界津波の日」（11月5日）関連事業として実施

○午前10時00分：地震発生（屋外スピーカー、防災無線などでお知らせ）

○午前10時02分：大津波警報発表

（緊急速報メール<エリアメール>、Yahoo!防災速報でお知らせ）

○午前10時02分：訓練参加の呼びかけ（ひょうご防災ネットでお知らせ）

2 訓練対象地域

(1) 南海トラフ地震津波浸水想定区域



※対象市町における津波浸水想定区域（浸水深）は、兵庫県CGハザードマップで確認できます。

(2) 日本海沿岸地域地震津波浸水想定区域



3 訓練対象人数

約37万人（津波浸水想定区域の昼間人口）

4 訓練の想定

(1) 南海トラフ地震 最大震度7、最高津波水位8.1m

(2) 日本海沿岸地域地震 最大震度6強、最高津波水位5.3m

5 訓練の特徴

(1) 県内沿岸地域全体において訓練を実施（日本海沿岸地域地震を想定に追加）

(2) 対象市町の県民約410万人を対象にした緊急速報メールの一斉配信

(3) 「ひょうご防災ネット」アプリを活用した緊急情報の配信

6 訓練方法

訓練参加方法（行動指針）

1 【正確に知る】主体的な避難行動の徹底

以下のことを知ったうえで訓練当日を迎えましょう。

○まずは、身の安全を守りましょう。

（「3つの安全行動」＝「まず低く！、頭を守り！、動かない！」）



○強い揺れや弱くても長い揺れがあった場合には津波の発生があることを考えましょう。

○津波の発生が想起される場合、津波警報等の情報を待たずに自らできうる限り迅速に高い場所への避難を開始しましょう。

○大津波警報を見聞きしたら速やかに避難しましょう。

○海岸保全施設等よりも海側にいる人は、津波注意報でも避難しましょう。

○避難支援者等の負担軽減に繋がることから、津波到達までに時間の余裕があっても、早めに避難行動を開始しましょう。

○津波は繰り返し襲ってくるので、警報・注意報が解除されるまで気をゆるめず、家に戻らないようにしましょう。

2 【実際に動く】地震発生後、速やかに避難するための取組推進

以下のことを意識して訓練に参加しましょう。

○避難誘導や防潮門扉の閉鎖にかかる実際の時間経過を意識しましょう。

○緊急速報メール、ひょうご防災ネット、防災無線、広報車等の伝達広報ツールを幅広く活用しましょう。

3 【自らの安全を伝える】安否確認のためのソフト対策の確認・改善点把握

日々進歩している減災に有効なソフト対策等を実際に試しましょう。

○家族等の安否確認のために津波の危険性がある地域へ戻ったり、その場に留まったりすることを減らすため、災害伝言ダイヤル等（災害伝言板、LINE、Twitterなど）を利用し、避難後の家族等の安否確認方法をあらかじめ決め、訓練当日に実際に連絡を行いましょう。

訓練参加方法（行動指針）

1 正確に知る

まずは、身の安全を守りましょう。

DROPI COVERI HELDONI

3つの安全行動
「まず低く！頭を守り！動かない！」
（※津波発生時）

津波の発生が想起される場合、津波警報等の情報を待たずに自らできうる限り迅速に高い場所への避難を開始しましょう。

津波は繰り返し襲ってくるので
警報・注意報が解除されるまで
気をゆるめず、家に戻らない
ようにしましょう。

2 実際に動く

避難誘導や防潮門扉の閉鎖にかかる実際の時間経過を意識しましょう。
緊急速報メール、ひょうご防災ネット、防災無線、広報車等の
伝達広報ツールを幅広く活用しましょう。

3 自らの安全を伝える

災害伝言ダイヤル等（災害伝言板、LINE、Twitterなど）を利用し、
避難後の家族等との安否確認方法をあらかじめ決め、訓練当日に
実際に連絡を行いましょう。

7 訓練情報

(1) 主な訓練情報発信ツール

- 緊急速報メール<エリアメール> (対応機種のみ) : 携帯電話会社の防災情報サービス
- ひょうご防災ネット (登録者のみ) : 兵庫県の防災情報サービス
- Yahoo!防災速報 (登録者のみ) : ヤフー (株)の防災情報サービス

(2) 発信内容

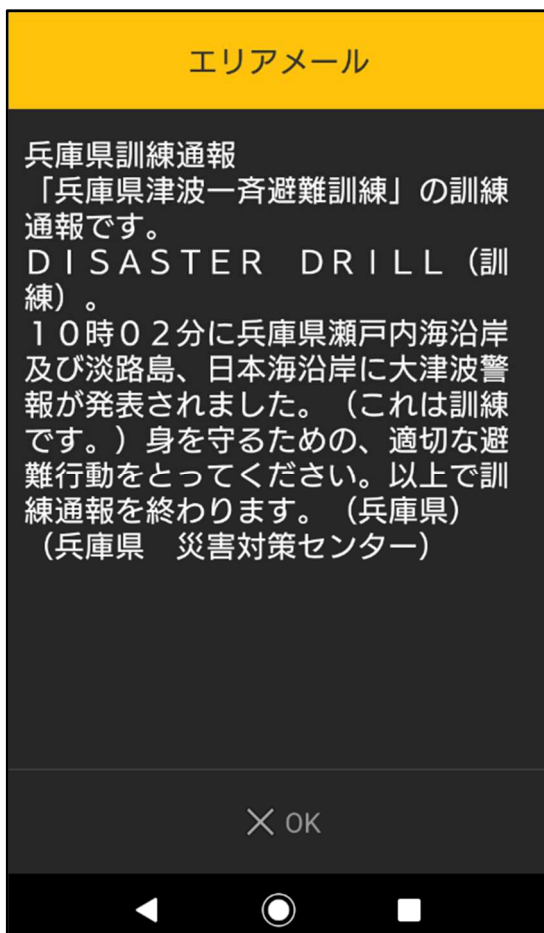
- 10:00 訓練スタート (防災無線、サイレン等)
- 10:02 緊急速報メール、ひょうご防災ネット発信 (兵庫県から発信)
Yahoo!防災速報 (ヤフー(株)から配信)

題：訓練 DRILL (兵庫県)

「兵庫県津波一斉避難訓練」の訓練通報です。

DISASTER DRILL (訓練)。

10時02分に兵庫県瀬戸内海沿岸及び淡路島、日本海沿岸に大津波警報が発表されました。(これは訓練です。)身を守るための、適切な避難行動をとってください。以上で訓練通報を終わります。(兵庫県)



10:02 緊急速報メール (兵庫県発信)



10:02 Yahoo!防災速報

訓練結果

11月5日（金）10時00分に南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震発生、10時02分に大津波警報発表という想定で、10時02分に兵庫県から緊急速報メール<エリアメール>を、「地方公共団体が配信する災害・避難情報」として発信し、それを合図に津波避難行動を行う形での訓練を実施した。

また、令和元年5月に運用開始した「ひょうご防災ネット」スマートフォンアプリのプッシュ通知を活用した訓練周知を行うとともに、昨年同様ヤフー(株)と連携し、「Yahoo!防災速報」内の「防災トレーニング」機能を利用した津波避難にかかる事前学習ツールを提供した。

1 訓練実施の事前連絡があった団体数・人数

津波浸水想定区域内を含む地域に所在する事業所等に、参加を呼びかける事前アンケートを参加者に郵送することにより、以下の訓練実施団体・人数の回答を得た。

- 小中高大学 29校 32,107人(神戸学院大学 他)
- 幼稚園保育園 26園 3,706人(大慈幼保連携型認定こども園 他)
- 社会福祉施設 23施設 1,334人(就労継続支援B型事業所「アミアミ」 他)
- 企業 155社 45,617人
- その他 80施設 26,884人(官公署、自治会、寺社 他)
- 合計 313施設 109,648人(令和2年度 392施設 100,272人)**

事務連絡
令和3年9月17日

津波浸水想定区域内に所在する事業者 各位

兵庫県企画部長
災害対策局災害対策課長

令和3年度兵庫県津波一斉避難訓練について（案内）

平素は、兵庫県の防災行政にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
今年度の津波一斉避難訓練は、昨年度同様、南海トラフ地震のほか、日本海沿岸地域地震を想定し、11月5日「津波防災の日」に県内15市3町と兵庫県により実施します。（詳細は別紙のとおり）
当日は、「緊急速報メール」を上市市内に配信し、避難行動の契機としていただきます。（緊急速報メールは、携帯電話をアンテナモードにしていても警報音が鳴ります。）
コロナ禍にありますが、この機会に是非、各団体におきまして、3密を避ける等、感染防止に十分留意の上、実施可能な訓練を行っていただくようお願いいたします。

1 訓練要領
(1) 当日(11/5)、午前10時に南海トラフ地震、日本海沿岸地域地震が同時に発生したとの想定により、各施設において時間を確認の上、シェイクアウト訓練（姿勢を低く！体・頭を守って！待つ！）等を実施してみてください。
(2) 数分後、対象地域において、緊急速報メール（大津波警報）の訓練メールが一斉送信されますので、社内放送や避難所・避難行動をイメージするなど各団体で実施可能な訓練（案面「令和3年度兵庫県津波一斉避難訓練事前アンケート」第3-1参照）を実施いただきますようお願いいたします。

2 参加団体の公表、取材への協力依頼について
本訓練実施にあたり、訓練参加団体として、県ホームページへの掲載及び県から報道機関に広報（記事発表）する予定にしています。
訓練内容・規模によりましては、事前に調整の上、報道機関から取材の協力をお願いさせていただく場合がございます。
つきましては、訓練参加団体としての公表の可否、当日、報道機関による現地取材承諾の可否について、ご検討をお願いします。（アンケート四・四5）

3 事前アンケートに対する回答のご依頼について
上記1・2につきまして、各団体でご検討の上、10月1日（金）までに裏面のアンケートによりFAX又は**兵庫県ホームページ（回答用QRコードをアンケート用紙に貼付）**によりご回答をお願いします。
なお、この案内文は、「南海トラフ地震防災対策計画」作成義務者(※)等及び日本海側の1市2町において津波浸水想定区域を含む地域に所在する事業所に送付させていただいております。

【※南海トラフ地震防災対策計画作成義務者】
南海トラフ地震に発生する地域防災対策の推進に関する特別措置法に基づき、南海トラフ地震防災対策推進地域に所在する事業者は、津波から人命や財産を守るため、津波から被害を軽減するために、津波から人命や財産を守るための「南海トラフ地震防災対策計画」の作成、届出が義務づけられています。詳細は、以下の兵庫県HP「南海トラフ地震防災対策計画」について「お申し込み」をクリックしてご確認ください。
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/natur/natur.html#kaku>

【担当窓口】
兵庫県企画部長災害対策局災害対策課
訓練・危機課 石橋・木野野・中江
TEL 078-822-2910 FAX 078-302-2911
E-mail sat@pref.hyogo.lg.jp

10/1P 【回答先】兵庫県災害対策局災害対策課 指導員 石橋・木野野・中江行き
FAX078-302-2911（送付料不要）

令和3年度兵庫県津波一斉避難訓練事前アンケート

問1 11月5日（金）10：00からの津波一斉避難訓練参加の可否をご記載ください。
1. 可 2. 不可 3. 都合により別の日時点で自由に実施(実施予定日 月 日)

問2 参加予定の人数をご記載ください。
人

問3-1 どのような訓練をさせていただく予定かをご記載ください。（〇はいくつでも）
1. 想定している避難場所まで実際に避難する訓練
（「問2」でご回答の参加予定人数全員ではない場合：避難人数 人）
2. 県内で行われるなど別の機会を等する訓練（シェイクアウト訓練）
3. 県外までの避難行動をとる訓練
4. 社内放送、社内アナウンスなどを利用した、避難呼びかけ訓練（訓練・避難しない場合も含む）
5. 災害伝言板、LINE、Twitterや学校・従業員連絡帳等を利用した、安否確認・伝達訓練
6. 緊急速報メールを受け、それぞれが避難場所や避難行動をイメージする訓練
7. 避難経路の確認や検討及び生徒・入居者・従業員への教育など、机の上の訓練
8. その他（自由記載）

問3-2 訓練に際し、事前に届ける新型コロナウイルス感染対策をご記載ください。（〇はいくつでも）
1. 検温・手洗い消毒 2. 十分な人と人との間隔の確保 3. マスク着用 4. その他（自由記載）

問4 兵庫県の記者発表で参加団体として名前を公表することの可否をご記載ください。
1. 可 2. 不可

問5 マスコミによる取材承諾の可否をご記載ください。（コロナの感染状況により実施できない場合もあります。）
1. 可 2. 不可

<回答者>
団体名 _____
担当者（部署名・役職・氏名） _____
連絡先（電話・E-mail） _____

ご協力ありがとうございました

【回答先】 兵庫県ホームページ
（令和3年度津波一斉避難訓練）で検索の上、
県の防災ホームページから回答できます。
※なお、「南海トラフ地震防災対策計画」からご回答可能です。



【訓練参加依頼文書・事前アンケート】

2 主な避難訓練

(1) 幼保連携型認定こども園 大慈こども園

所在地：神戸市中央区東川崎町

参加人数：園児、教職員 約 200 人

訓練内容：こども園から摩耶兵庫高校までの間、園児を警察・消防等が見守りながら避難を実施したほか、スピーカー搭載ドローンによる避難広報を実施



(2) 就労継続支援 B 型事業所「アミアミ」

所在地：洲本市塩屋

参加人数：職員、施設利用者 15 人

訓練内容：施設利用者がシェイクアウト訓練後、洲本市文化体育館までの間、警察等が見守りながら避難を実施



3 「Yahoo!防災速報」内の「防災トレーニング」による学習

地震・津波が発生した際に「どのような行動をとるべきか」、「地震・津波の避難場所はどこか」を知り、その知識の定着を図るとともに、特に一斉避難訓練日に、仕事の都合等により避難場所への避難行動ができない場合でも、自らの避難先や避難経路等のイメージを持ってもらうことが可能となる事前学習ツールをヤフー(株)が本訓練と連携してスマホアプリ上に提供した。(令和3年11月1日(月)～11月12日(金))

○ 構成内容

①訓練プッシュ通知	②とるべき行動	③避難先の選択	④避難場所の確認
<p>大津波警報の詳細を表示し、画面下部で「防災トレーニング」に誘導する。</p>	<p>現在地を「屋外」、「屋内」から選択すると、それぞれに応じたとるべき行動が表示される。</p>	<p>津波からの避難に適すると思う避難先を選択すると、正否判定とともに解説が表示される。</p>	<p>③で、正否どちらの回答でも、現在地付近の津波にかかる避難場所マップを確認できる。</p>
			

【訓練実施の事前連絡があった主な団体】 <順不同>

* 訓練参加について、公表の承諾があった団体(11月5日実施分)のみ記載

(神戸市)

あいおいニッセイ同和損害保険神戸支店、イオンモール神戸南、今津建設株式会社、岩谷化学工業(株)神戸工業、大阪ガス株式会社神戸供給所、株式会社アシックス、株式会社神戸酒心館、株式会社シャルレポートアイランドビル、株式会社仁王インターナショナル、株式会社ニッポン神戸甲南工場、株式会社ロック・フィールド神戸、株式会社 Mother Earth、関西電力(株)兵庫支社、関西電力(株)神戸電力所、神戸市交通局魚崎営業所、甲陽運輸株式会社、昭和産業(株)神戸工場、神港有機化学工業(株)、神姫バス(株)神戸営業所、シスメックス株式会社、ナブテスコ(株)住環境カンパニー甲南工場、ネットヨタ兵庫本社ビル、阪九フェリー株式会社神戸支店、兵庫県信用組合本店、兵庫県電気工事工業組合、三菱電機(株)神戸製作所、万葉倶楽部株式会社、森本倉庫株式会社六甲アイランド倉庫、鳥の巣ビル、大阪湾広域臨海環境整備センター、TOA株式会社PI本社ビル、JFE建材株式会社神戸工場、ホテルオークラ神戸、兵庫県自動車整備振興会、社会福祉法人イエス団、特別養護老人ホームロングステージ御影、神戸ゆたか園、神徳館こども園、大慈幼保連携型認定こども園、大慈ひょうごこども園、みさきこども園、神戸学院大学ポートアイランドキャンパス、神戸国際大学、神戸青少年科学館、神戸市総合児童センターこべっこランド、一般財団法人神戸港湾福利厚生協会、兵庫県こころのケアセンター、アジュール舞子管理事務所、海上自衛隊阪神基地隊、神戸市立環境局事業部苅藻島クリーンセンター、神戸市立水産体験学習館さかなの学校、神戸税関六甲アイランド出張所、神戸市立博物館、神戸市水上消防署、神戸市産業振興財団、神戸税関、国土交通省近畿地方整備局神戸港湾事務所、財務省近畿財務局神戸財務事務所、阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」、兵庫県信用保証協会、兵庫県神戸水上警察署

(尼崎市)

尼崎信用金庫本店、尼崎武庫川工業団地協同組合、株式会社香山組、関西電力(株)尼崎電力所、関西電力(株)阪神営業所、K E E環境工事株式会社、関西保育福祉専門学校、からたち幼稚園、武庫からたち幼稚園、武庫東からたち幼稚園、学校法人慈愛学園慈愛幼稚園、尼崎市立長洲幼稚園、貴布禰神社、介護老人保健施設はくほう、グループホームほのぼの建家、尼崎シルバー会館、尼崎市立クリーンセンター、尼崎市更生保護センター、兵庫県武庫川下流浄化センター、阪神南県民センター

(西宮市)

曙コーポ、親里歯科医院、株式会社貢喜、白鷹株式会社、第一運輸作業（株）、日新信用金庫西宮今津支店、函館市場 西宮鳴尾店、Cest la vie Koshien、西宮市立今津小学校、西宮市立鳴尾東小学校、西宮市立鳴尾南中学校、武庫川女子大学 子育てひろば、兵庫県立西宮南高等学校、兵庫県立西宮今津高等学校、西宮市立今津南デイサービスセンター、社会福祉法人いまづ聖徳園、ワークメイト西宮聖徳園、西宮すなご医療福祉センター、グループホーム フレーゲ甲子園、神港園レインボー西宮、社会法人円勝会 シルバーコースト甲子園、社会法人円勝会 第二シルバーコースト甲子園、谷向病院、医療法人 明和病院、社会福祉法人真砂ちどり保育園、ゆめっこわかば保育園、幼保連携型認定こども園高須の森、西宮市立浜脇幼稚園、西宮市立今津体育館、西宮市立今津公民館、西宮市立鳴尾体育館、西宮市鳴尾消防署、西宮市水道局

(姫路市)

医療法人社団仁和会神野病院、中部衛生センター、(株)兵庫県公社住宅サービス姫路事務所、専徳寺保育園

(相生市)

兵庫県立相生産業高等学校、相生市文化会館、相生市民体育館、相生税務署、相生市役所

(たつの市)

たつの市商工会御津支所、たつの市役所

(赤穂市)

住友大阪セメント（株）赤穂工場

(洲本市)

(株)ホテルニューアワジ、淡路交通洲本営業所バスターミナル、淡陽信用組合、洲本税務署、洲本アルチザンスクエア管理者 淡路開発事業団、洲本ポートターミナル、柳幼稚園、やなぎオリーブ保育園、由良交流センター エトワール生石、洲本市役所

(南あわじ市)

民宿 しら波荘、新屋石油株式会社、養護老人ホームさくら苑、幼老複合型ういず、南あわじ市児童館

(豊岡市)

旅館いざき、竹野絶景温泉北前館、グループホーム暖家、豊岡市城崎庁舎

(香美町)

かに楽座甲羅戯、マルヨ食品株式会社、旅館庵月、旅館まる屋、旅館夕庵、湧昇、通玄寺、餃子の王将 香住店、B&G財団香住海洋センター、グループホーム家族の家、グループホーム家族の家2、デイサービスセンターほほえみ、たじま農業協同組合香住支店、香住区中央公民館、佐津地区公民館、香美町学校給食センター、香美町役場

(新温泉町)

浜坂中学校、新温泉土木事務所

広報状況

神戸市出身のフィギュアスケート選手 三原舞依さんと坂本花織さんにイメージキャラクターのご協力をいただき、ポスター等を作成し各所に掲示するとともに、平成28年度に作成した尼崎市出身女性デュオの「あまゆうず」さんによる歌「走れタカダイ」を引き続き訓練テーマソングとして活用し、県庁舎内で放送するなど、訓練実施について周知を図る活動を行った。

あわせて、県及び市町にて活用可能なツール（ホームページ、広報誌、ツイッター等）を最大限に活用し広く住民に周知するとともに、昨年同様訓練情報発信ツールとして活用した「Yahoo!防災速報」のプッシュ通知や、令和元年5月に運用開始した「ひょうご防災ネット」スマートフォンアプリのプッシュ通知を活用し、各登録者へ周知した。

また、特に津波浸水想定区域を含む地域に所在する事業所等に対しては、個別にチラシ等を郵送するとともに、事前アンケートを行った。

1 広報ツール

- (1) ポスター A1サイズ1,000枚、B2サイズ300枚、A3サイズ1,600枚
*主に公共交通機関・集客施設・行政機関等で掲示
- (2) チラシ A4サイズ45,000部
- (3) 広報カード 名刺大 70,000部 *県立高等学校、特別支援学校へ配布



[ポスター]



[チラシ]

南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震

津波一斉避難訓練

兵庫県

2021年 11月5日(金) 10:00開始

避難も
フィギュアも
「より速く、より高く。」

ご注意ください!!
マナーモードにしても携帯電話が一斉に鳴ります!!

日本海沿岸地域地震
対象市町村 豊岡市、香美町、新温泉町

南海トラフ地震
対象市町村 神戸市、宍粟市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、姫生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市

対象地域では、当日10:00過ぎに、避難を呼びかける緊急避難メール（エリアメール）が、携帯電話に送信されます。エリアメールは、必ず携帯電話の受信設定が必要です。

地震・津波にそなえよう

兵庫県

1. 【知る】

○地震からの身の安全の守り方を知ろう！
「3つの安全行動」=「ます低く！、頭を守り！、動かない！」

○津波で気をつけることを知ろう！
・津波は繰り返しやってくる。安全になるまで、避難。
・長時間のゆれは津波のサイン。すぐに高い場所へ避難開始。

○津波がどこまで来るか知ろう！
・津波浸水想定区域を知る「CGハザードマップ」
○自分が避難するところを知ろう！
・各市町の作っているハザードマップを確認。

2. 【動く】

○「緊急速報メール」を受信してみよう！
○「ひょうご防災ネット」で情報を受信してみよう！
・災害情報等を受け取る「ひょうご防災ネット」
○津波からの避難にかかる時間を確認して、動いてみよう！
・南海トラフ地震の場合、南あわじ市は約40分で米俣、神戸市は約80分、阪神・播磨地域は約110分～120分、日本海沿岸地域地震の場合、約10分

3. 【伝える】

○家族などと連絡先をあらかじめ決め、当日連絡してみよう！

兵庫県津波一斉避難訓練の詳細→

「ひょうご防災ネット」スマホアプリのダウンロード

Android iOS

[広報カード]

(4) テーマソング CD

「走れタカダイ～津波避難のうた～」

- 作詞 兵庫県災害対策課
- 作曲 山本茂之
(はばタンカーニバル作詞作曲者)
- 編曲 品川明子・あまゆうず
- 歌 あまゆうず

【1番】

君と僕の 大事な命
守ろう 守ろう 津波から
命を守る 安全な場所
みんなが助かる 安全な場所

目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
避難所へ行こう いちもくさん
目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！

【2番】

家族 友達 大事な命
逃げよう 逃げよう 冷静に
家族を守る 安全な場所
みんなが助かる 安全な場所

目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
約束の場所へ いちもくさん
目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
みんなの力で 命を守ろう



目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
避難所へ行こう いちもくさん
目指せ！タカダイ！走れ！タカダイ！
大きな波から 命を守ろう

手を取り 声掛け 命を守ろう

○歌唱動画、歌詞カード、楽譜は、毎年度県ホームページ「兵庫県津波一斉避難訓練のページ」に掲載しています。

○「走れタカダイ」の県庁内での放送
毎月17日(10月を除く)、10月の毎週月曜日、訓練前日(11月4日)

2 主なポスター等配布・依頼先（主に訓練対象市町 15市3町 内）

(1) 官公庁

市町庁舎、県民局庁舎、警察署、免許更新センター

(2) 鉄道事業者

JR西日本、阪神電車、阪急電車、山陽電車、神戸電鉄、神戸新交通

(3) 学校

県立学校(高等学校、特別支援学校)、私立高等学校、大学

(4) 店舗等

郵便局、スーパー、映画館、高速道路SA 他

(5) 団体

兵庫県医師会、兵庫県歯科医師会、兵庫県栄養士会、
兵庫県タクシー協会、兵庫県バス協会、兵庫県警備業協会、兵庫県遊技業協会
兵庫県理容生活衛生同業組合、兵庫県美容業生活衛生同業組合 他

(6) 事業所

病院、神戸空港ターミナル(株)、(株)OMこうべ(神戸-関空ベイシャトル) 他

3 ラジオ放送

○防災ホットライン (10月17日 11:00～11:05 ラジオ関西)

○寺谷一紀のまいど！まいど！「防災マッカセナサイ！」

(10月29日 8:25～8:30 ラジオ関西)

4 兵庫県広報

(1) 知事定例記者会見

○10月20日 訓練実施詳細発表

(2) 県ホームページバナー (10月28日～11月4日)



(3) 県広報誌

○県民だよりひょうご (11月号)

11月5日は

**兵庫県
津波一斉
避難訓練の日**

11月5日㊦、南海トラフ地震と日本海沿岸地域地震の津波浸水想定区域内にある市町を対象に避難訓練を実施します。対象地域ではマナーモードにしているでも当日10時過ぎに避難を呼び掛ける緊急速報メールが携帯電話に届きます。適切な避難行動を取り、津波に備えましょう。
(県災害対策課)

●県災害対策課
☎078(362)9810 ☎078(362)9911

詳細はこちら

(4)ひょうご防災ネット（兵庫県緊急情報登録者向け）

○事前広報【11月2日（火）16:30】

題：11月5日津波一斉避難訓練実施

兵庫県では、11月5日の午前10時から、淡路島・瀬戸内海沿岸及び日本海沿岸18市町で、南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震を想定した「津波一斉避難訓練」を実施します。

訓練地域内で、緊急速報メールに対応している携帯電話をお持ちの方に対し、マナーモードであっても警報音が鳴り、避難を呼びかけるメールを送ります。

まだ訓練をご存じでない周りの方々へ是非、お知らせください。

避難先をイメージすることも訓練の1つです。訓練の前に、いざというときに速やかに避難行動がとれるように、「ひょうご防災ネット」スマホアプリから「マイ避難カード」を作成してみましょう。

また、南海トラフ地震・日本海沿岸地域地震によって津波が発生した場合の浸水範囲や深さを「兵庫県CGハザードマップ」で確認できます。今いる場所の津波ハザードマップもご覧いただけますので、確認してみてください。（「ひょうご防災ネット」スマホアプリの「防災関連情報リンク」からアクセスできます。）

詳しくは県ホームページ

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r3tsunami.html>

をご覧ください。

○訓練前日【11月4日（木）17:01】

題：11月5日津波一斉避難訓練実施

明日11月5日は津波防災の日です。

兵庫県では15市3町（神戸市、尼崎市、西宮市、芦屋市、明石市、加古川市、高砂市、播磨町、姫路市、相生市、たつの市、赤穂市、洲本市、淡路市、南あわじ市、豊岡市、新温泉町、香美町）と連携して南海トラフ巨大地震・日本海沿岸地域地震を想定した、一斉避難訓練を実施（午前10時2分に緊急速報メールを配信）します。この機会に災害時の避難行動などを改めて確認していただくとともに訓練参加にご協力をお願いします。

また、上記18市町と隣接する市町の境界付近では、緊急速報メールを受信してしまう可能性がありますのでご注意ください。

(5) フェイスブック

○11月4日 はばタンなび
(兵庫県広報戦略課)

はばタンなび (兵庫県広報戦略課)
2021年11月4日

シェア希望 【明日11月5日(金)朝10時頃、対象エリアで緊急速報メールがなるよ】
津波が起こったら、まず「逃げる」!!!!
11月5日(金)朝10時頃、#南海トラフ地震 #日本海沿岸地域地震 を想定した #津波一斉避難訓練 を実施するタン
いざという時のため、安全な身の守り方を改めて考えよう
対象エリアなど詳しくは▼
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r3tsunami.html>

津波一斉避難訓練
2021年11月5日(金) 10:00開始

兵庫県 津波一斉避難訓練の開催
津波発生時速報を知ろう「CGIハザードマップ」
兵庫県 「U-19の防災ポータル」スマホアプリのダウンロード

(6) ツイッター

○11月4日 兵庫県広報

兵庫県広報 @hyogokoho

拡散希望 🚨 明日11/5午前10時頃、対象エリアで緊急速報メールがなります 🚨

#津波 が起こったら、まず「逃げる」!

#南海トラフ地震 #日本海沿岸地域地震 を想定した #津波一斉避難訓練 を実施。

いざという時のため、安全な身の守り方を改めて考えましょう。

詳しくは▼
web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r3tsunami...

津波一斉避難訓練
2021年11月5日(金) 10:00開始

兵庫県 津波一斉避難訓練の開催
津波発生時速報を知ろう「CGIハザードマップ」
兵庫県 「U-19の防災ポータル」スマホアプリのダウンロード

午後10:57 · 2021年11月4日 · Twitter Web App

5 その他広報

(1) 駅舎・車内等放送

J R 西日本 他（主に1週間前～当日）

【放送文例】

「兵庫県では、津波防災の日である11月5日の午前10時から、18市町で、南海トラフ地震及び日本海沿岸地域地震を想定した『津波一斉避難訓練』を実施します。

午前10時過ぎに、緊急速報メールに対応している携帯電話をお持ちの方に対し、マナーモードであっても警報音が鳴り避難を呼びかけるメールが届きます。その場でただちに身を守る行動を取るなどしてください。

以上、防災訓練に関する兵庫県からのお知らせでした。」

(2) Yahoo!防災速報（11月2日）

○訓練予告【11月2日（火）12:05】

題：【お知らせ】11月5日に「兵庫県津波一斉避難訓練」を実施します

11月5日の津波防災の日に、兵庫県で南海トラフ巨大地震及び日本海沿岸地域地震を想定した避難訓練が行われます。

ヤフー防災速報でも、当日の10:02に訓練のプッシュ通知を配信いたします。

それに先がけ、地震・津波発生時にどう行動するかを学ぶ「防災トレーニング その時、どう動く？」を公開中です。

いざという時に自分の身を守るためには、どのような行動が必要かをあらかじめ確認しておきましょう。

◎新型コロナウイルス感染症発生状況下での避難について

津波警報が発表された場合、危険な場所にいる人は、新型コロナウイルス感染症が収束しない中でもためらわず、少しでも早くなるべく高い場所に避難しましょう。

また、避難生活が必要になった場合に注意するポイントをまとめていますので、事前の備えにご活用ください。

▼新型コロナウイルス感染症状況下の避難行動

<https://yahoo.jp/fLbbWq>

※訓練通知の際には、「訓練通知」といった表記を行い、実際には地震や津波などが起きていないことが分かるよう配慮いたします。

※訓練通知が不要な方は、アプリの「設定 > お知らせ」から「お知らせ」または「オフ」を選択してください。

※大災害の発生や悪天候などの影響で、訓練は中止となる場合があります。

▼兵庫県津波一斉避難訓練実施

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/r3tsunami.html>

アンケート調査

兵庫県では、11月5日(金)の訓練を受けて、今後の訓練実施等の参考とするため、以下の2つのアンケートを実施した。

1 津波一斉避難訓練アンケート集計結果(封書)

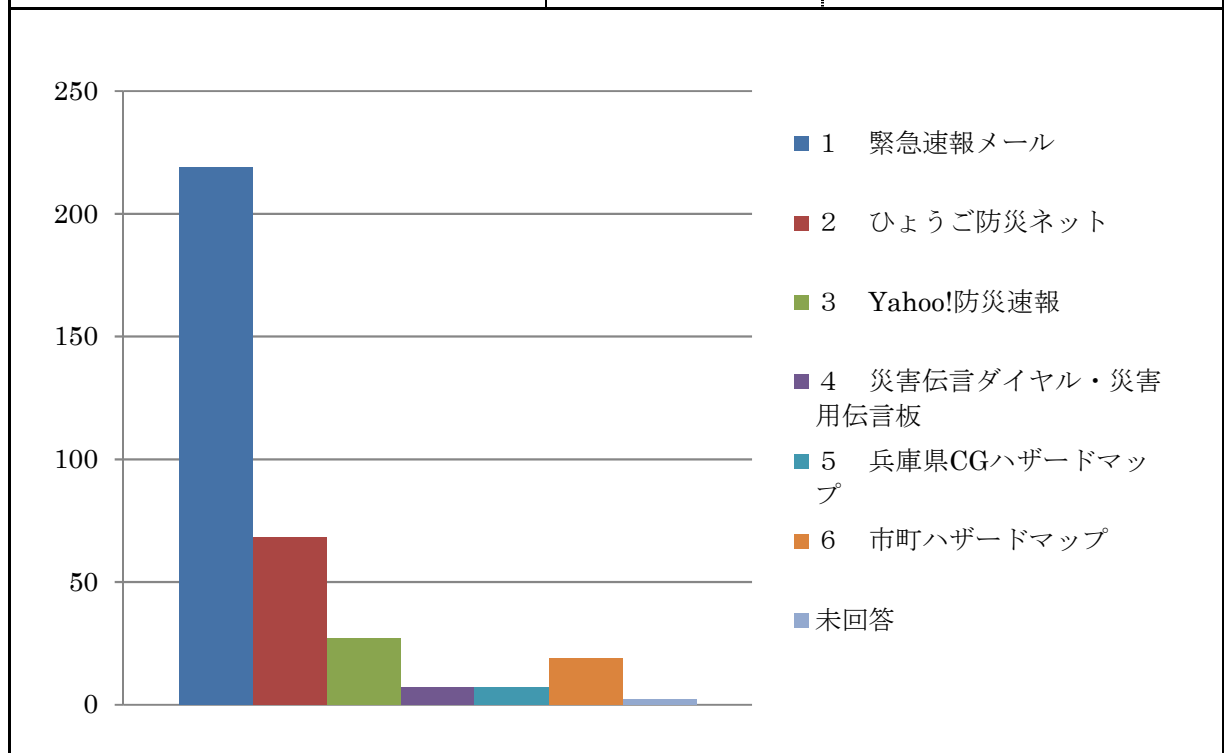
- 送付日：令和3年11月12日(金)
- 集計方法：津波浸水想定区域内に立地している学校・企業等に訓練事前アンケートを送付し、訓練に参加した団体(313団体)に対して、本アンケートを送付

(1) 回答件数 228件(返送率：72.8%)

(2) 回答内容

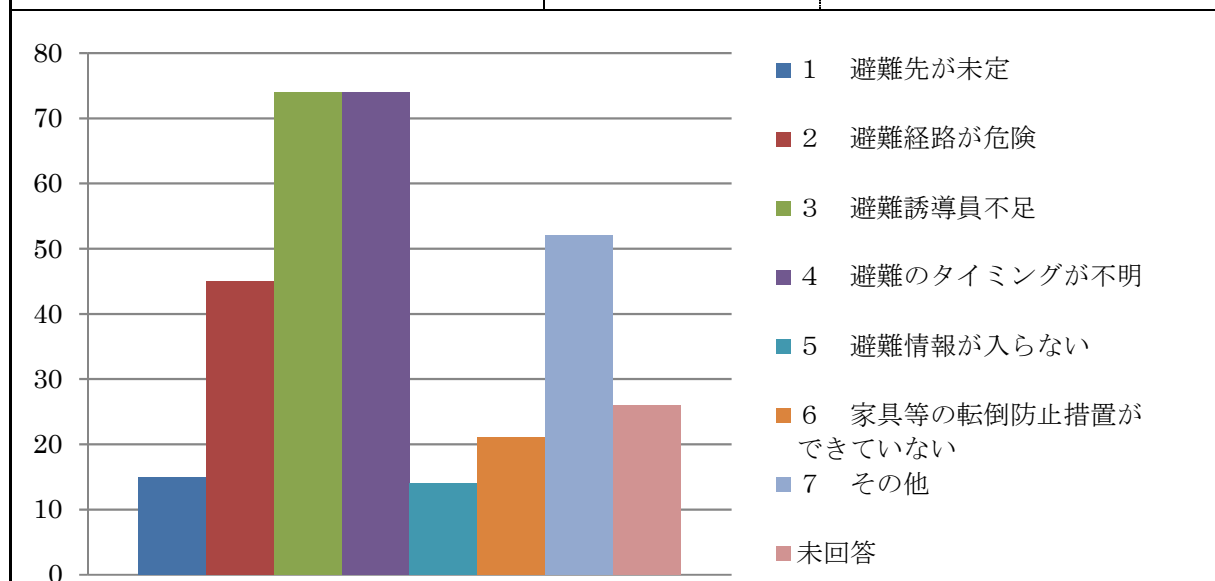
【問1】11月5日には、スマートフォンなどの携帯端末を利用して以下の防災情報の提供を行いました。実際に体験(受信含む)したものを教えてください。(複数回答可)

1 緊急速報メール	219件	96.1%
2 ひょうご防災ネット	68件	29.8%
3 Yahoo!防災速報	27件	11.8%
4 災害伝言ダイヤル・災害用伝言板	7件	3.1%
5 兵庫県CGハザードマップ	7件	3.1%
6 市町ハザードマップ	19件	8.3%
未回答	2件	0.8%

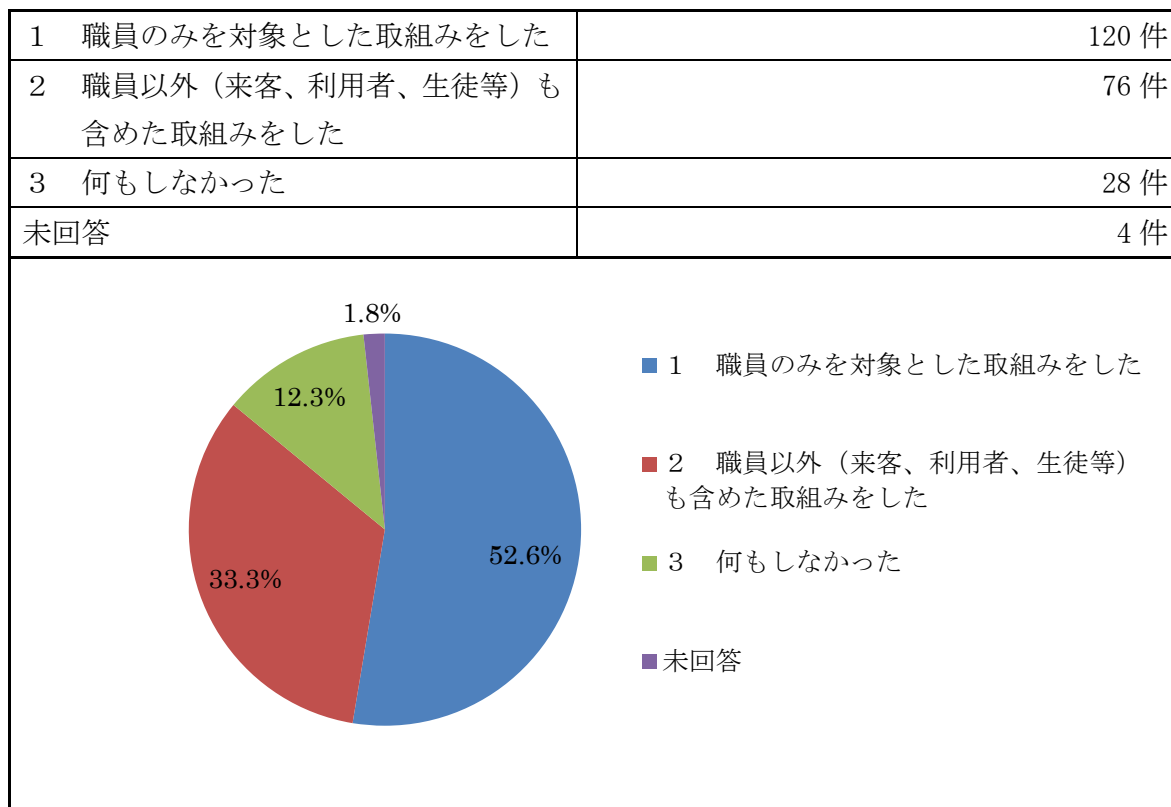


【問2】貴団体で、感じている南海トラフ地震及び日本海沿岸地域地震発生時の課題を教えてください。(複数回答可)

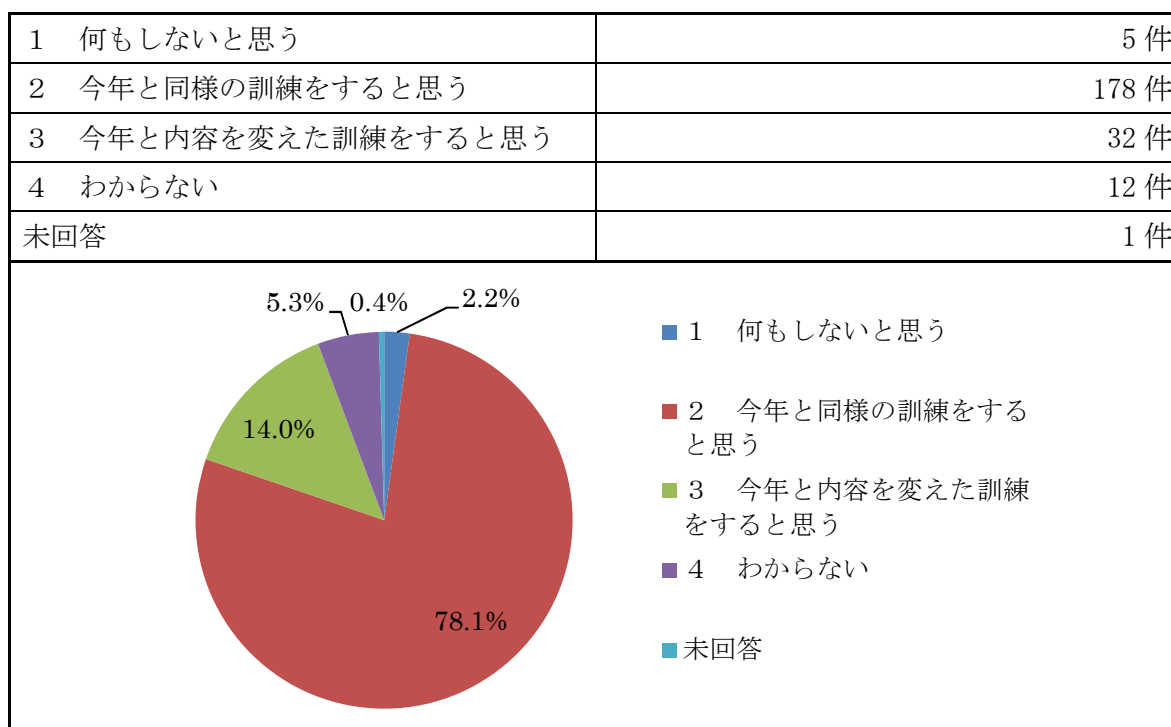
1	避難先が未定	15件	6.6%
2	避難経路が危険	45件	19.7%
3	避難誘導員不足	74件	32.5%
4	避難のタイミングが不明	74件	32.5%
5	避難情報が入らない	14件	6.1%
6	家具等の転倒防止措置ができていない	21件	9.2%
7	その他	52件	22.8%
<p>体の不自由な患者様の避難</p> <p>津波が発生した場合の、観覧者等の避難場所への誘導及び、建物内に避難できない人が残っている場合の対応</p> <p>園児の多くがパニック状態になったとき、限られた職員でどこまで対応しながら避難ができるか。</p> <p>高齢者施設なので誘導、移動等が実際どのように行えるか不安</p> <p>デイサービスの送迎中の避難方法について。</p> <p>避難経路が実際はどのような危険があるかの予測不足。避難所に着いたあとの行動について計画不足</p> <p>夜中など職員が2名しかいない場合など。職員が自宅から駆けつけられない場合。車イスの方などの対応ができる避難所までが遠い</p> <p>コロナ対応のため、参加者を三分の一にしたので、有事の際に不安が残る。</p> <p>広い公園のため、避難の周知が困難。人員不足</p>			
	未回答	26件	11.4%



【問3】 11月5日「津波防災の日」に伴い、11月1日～11月7日の間に貴団体で防災に関し何らかの取組みをされましたか。

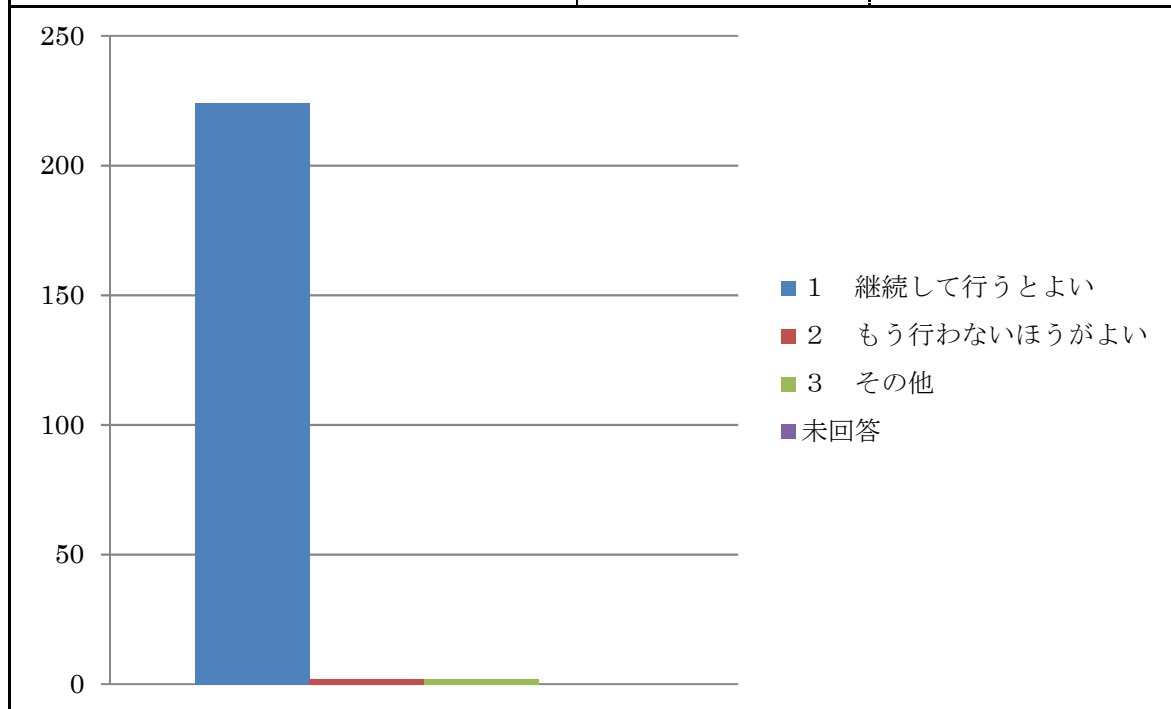


【問4】 来年も同様の一斉訓練があれば、貴団体では何らかの取組みをされると思いますか。



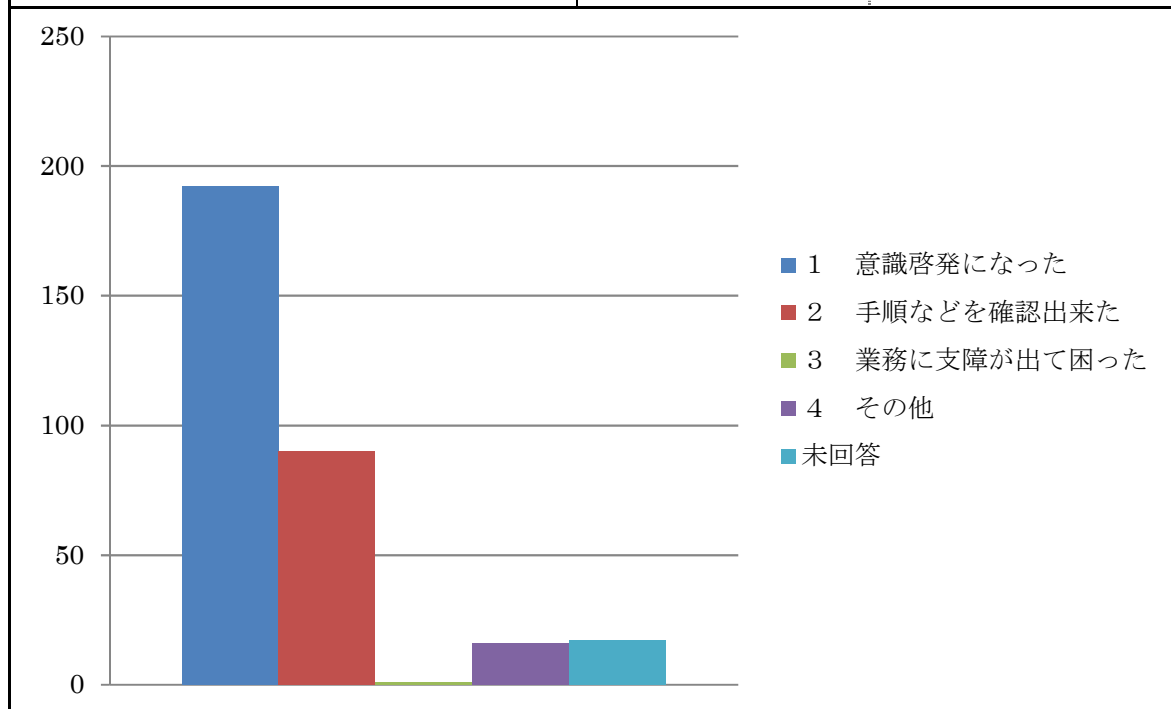
【問5】 こうした一斉避難訓練を今後も継続していくべきだと思いますか。

1 継続して行うとよい	224 件	98.2%
2 もう行わないほうがよい	2 件	0.8%
3 その他	2 件	0.8%
	他地区でも同様の訓練を行っており重複していることから、一部の職員はそちらに対応した。県としての防災訓練、市としての防災訓練とバラバラに実施するのではなく、ある程度まとめて実施した方が効率が良いのでは？ 実施日時は各団体で設定してよいのでは？	
未回答	0 件	0%



【問6】 今回の一斉訓練に対するご意見があれば教えてください。（複数回答可）

1 意識啓発になった	192 件	84.2%
2 手順などを確認できた	90 件	39.5%
3 業務に支障が出て困った	1 件	0.4%
4 その他	16 件	7.0%
	地域で連携した避難訓練に繋がった。	
	本当に起こるかもしれない災害に何をどうすればいいのかの確認をこのような形で取り組むことが大切。	
	毎月訓練をしているが、一斉にすることで意識向上に繋がった。	
	人により防災意識が異なり、それぞれ向上させることが必要	
	市民の方々は「緊急速報メール」になれてしまっている様子で、緊迫感が感じ取れなくなっている。	
	当日、工場にいた社員以外も含め全員参加での防災訓練を実施しました。 地震等災害発生時はそこにいる人、全てが避難できる訓練を毎年実施しています。 定期的にするべき	
未回答	4 件	1.8%



2 津波一斉避難訓練アンケート集計結果(県簡易申請システム)

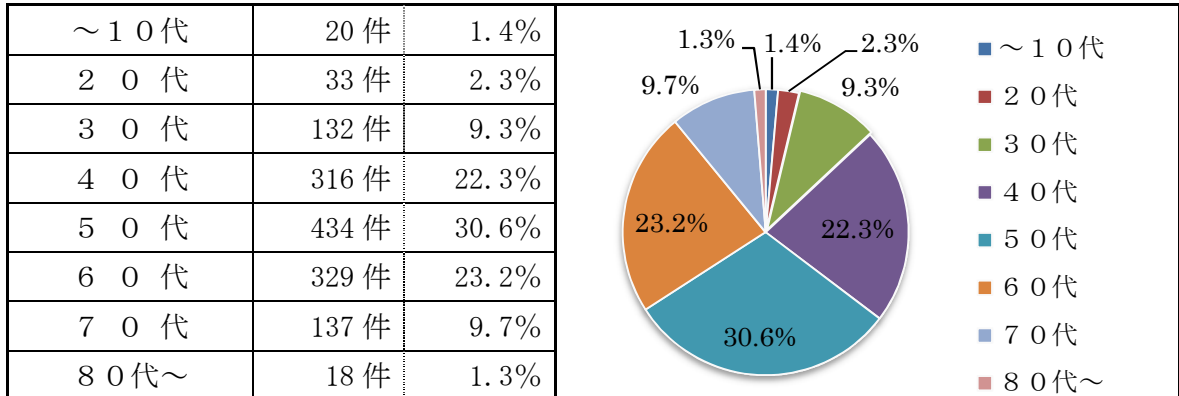
○実施期間：令和3年11月5日（金）～12月31日（金）

○集計方法：ひょうご防災ネット登録者に訓練アンケートを配信

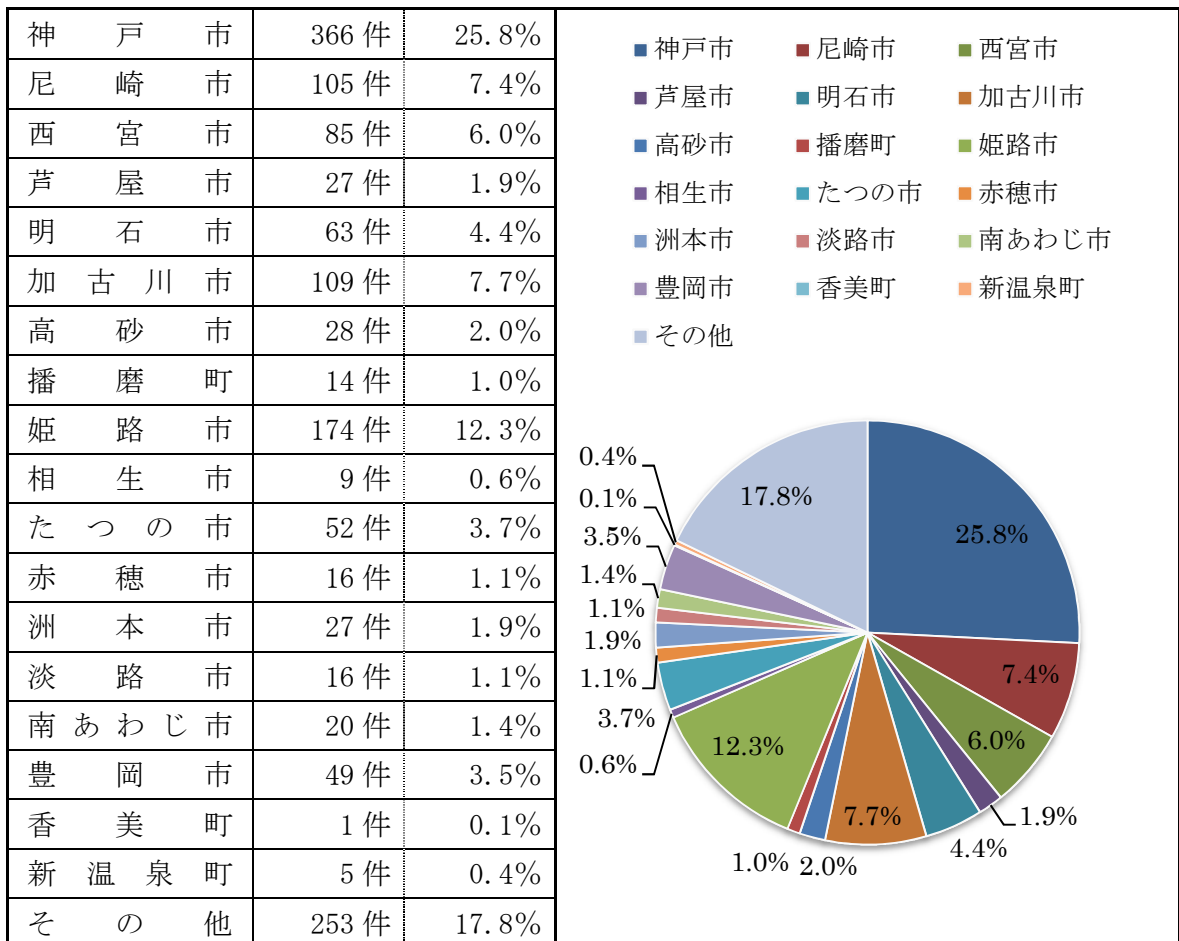
(1) 回答件数

1,419件

(2) 年代

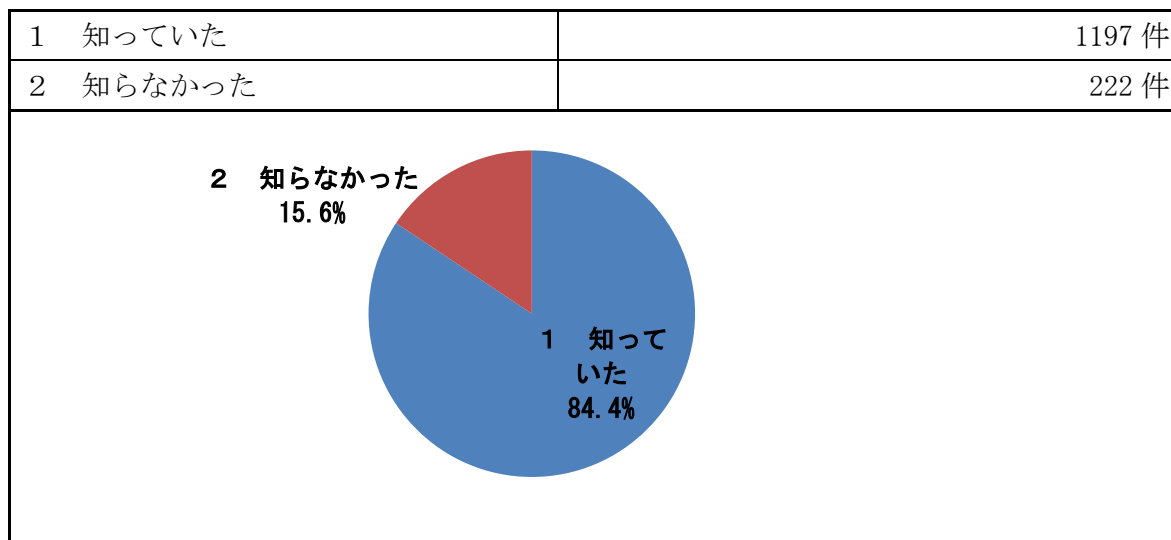


(3) 市町内訳



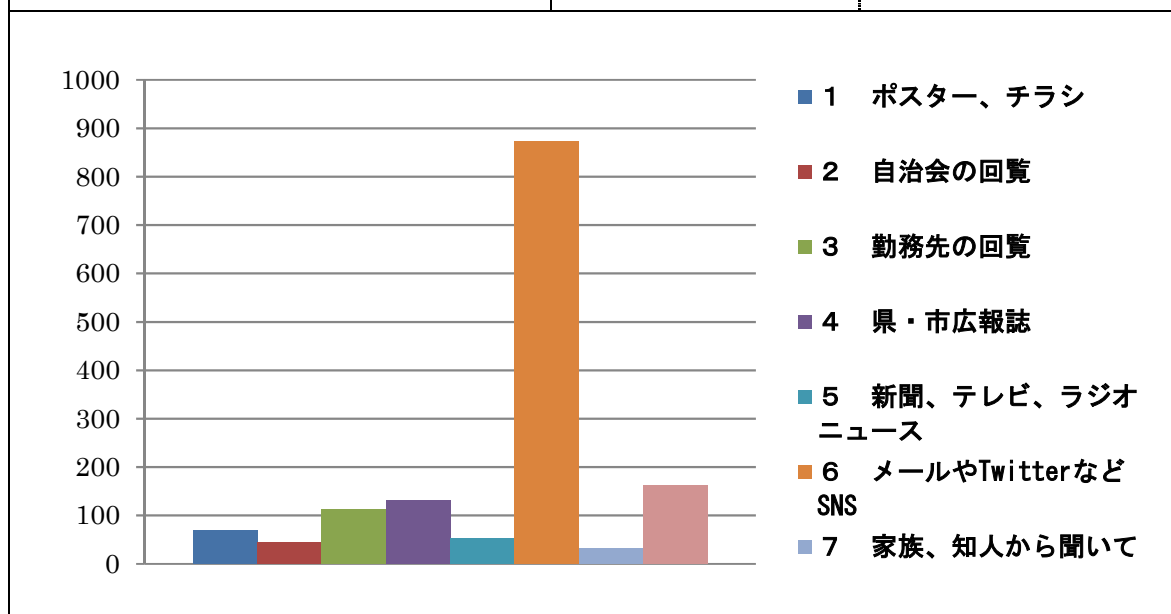
(4) 回答内容

【問1】 11月5日に標記訓練が実施されることを事前に知っていましたか。



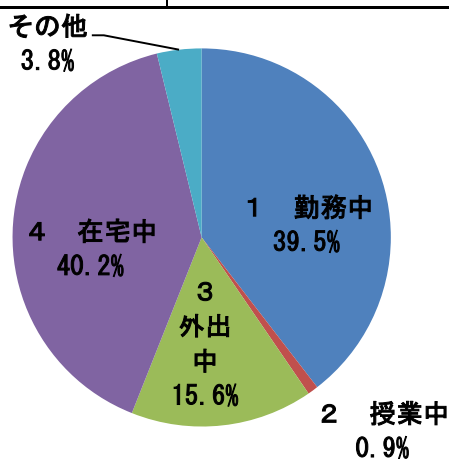
【問2】 (問1で1と答えた方)11月5日の訓練のことを、どのように知りましたか。当てはまるものをお答えください。(複数選択可)

1 ポスター、チラシ	69 件	4.9%
2 自治会の回覧	43 件	3.0%
3 勤務先の回覧	112 件	7.9%
4 県・市広報誌	130 件	9.2%
5 新聞、テレビ、ラジオニュース	53 件	3.7%
6 メールやTwitterなど SNS	873 件	61.5%
7 家族、知人から聞いて	31 件	2.2%
8 県・市ホームページ	162 件	11.4%



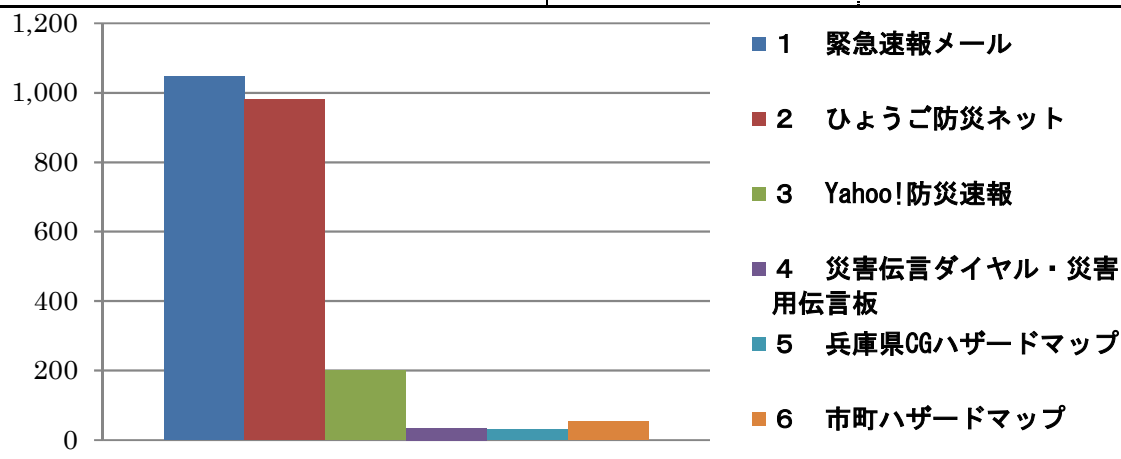
【問3】 訓練の時間(午前10時00分)に何をされていましたか。

1 勤務中	561 件	39.5%
2 授業中	13 件	0.9%
3 外出中	221 件	15.6%
4 在宅中	570 件	40.2%
その他	54 件	3.8%
	入院中	



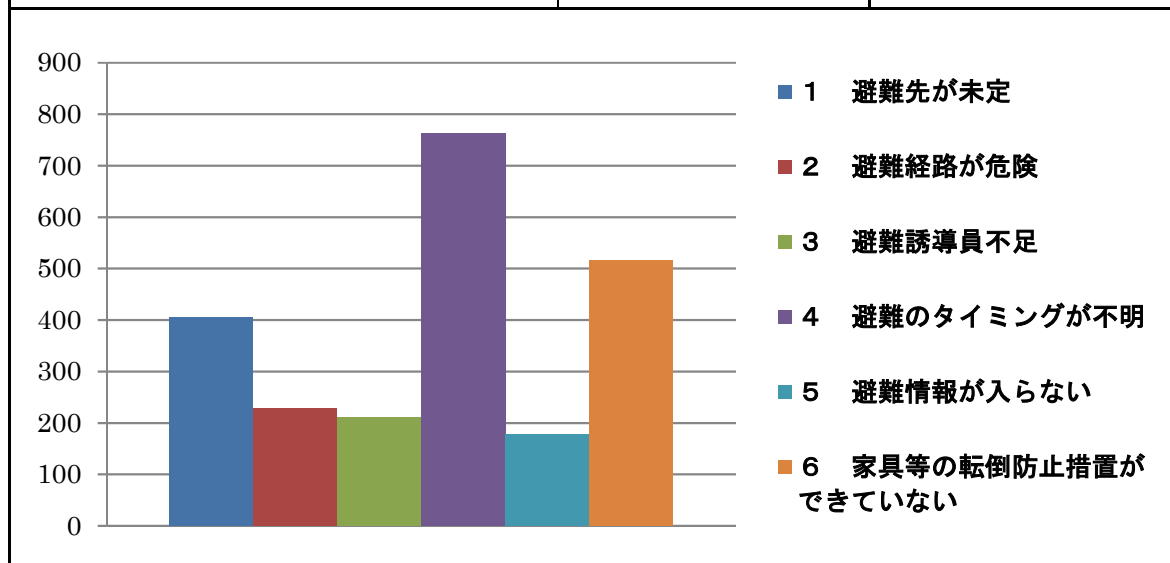
【問4】 11月5日には、スマートフォンなどの携帯端末を利用して以下の防災情報の提供を行いました。実際に体験(受信含む)したものを教えてください。(複数選択可)

1 緊急速報メール	1048 件	73.9%
2 ひょうご防災ネット	981 件	69.1%
3 Yahoo!防災速報	199 件	14.0%
4 災害伝言ダイヤル・災害用伝言板	34 件	2.5%
5 兵庫県CGハザードマップ	31 件	2.2%
6 市町ハザードマップ	54 件	3.8%



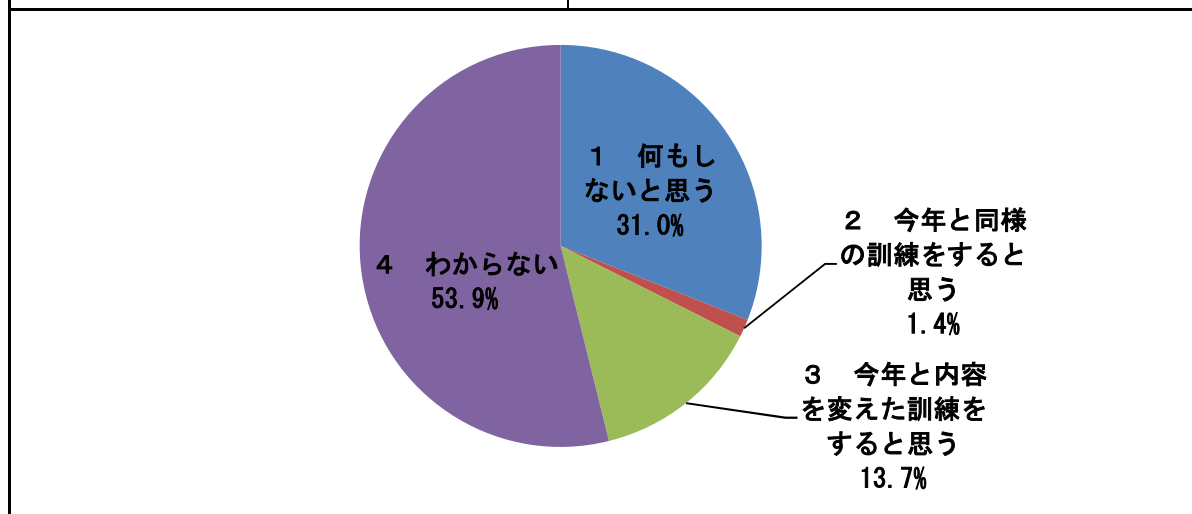
【問5】あなたが感じている南海トラフ地震発生時の課題を教えてください。(複数選択可)

1 避難先が未定	405 件	28.5%
2 避難経路が危険	228 件	16.0%
3 避難誘導員不足	211 件	14.9%
4 避難のタイミングが不明	763 件	53.8%
5 避難情報が入らない	178 件	12.5%
6 家具等の転倒防止措置ができていない	516 件	36.4%



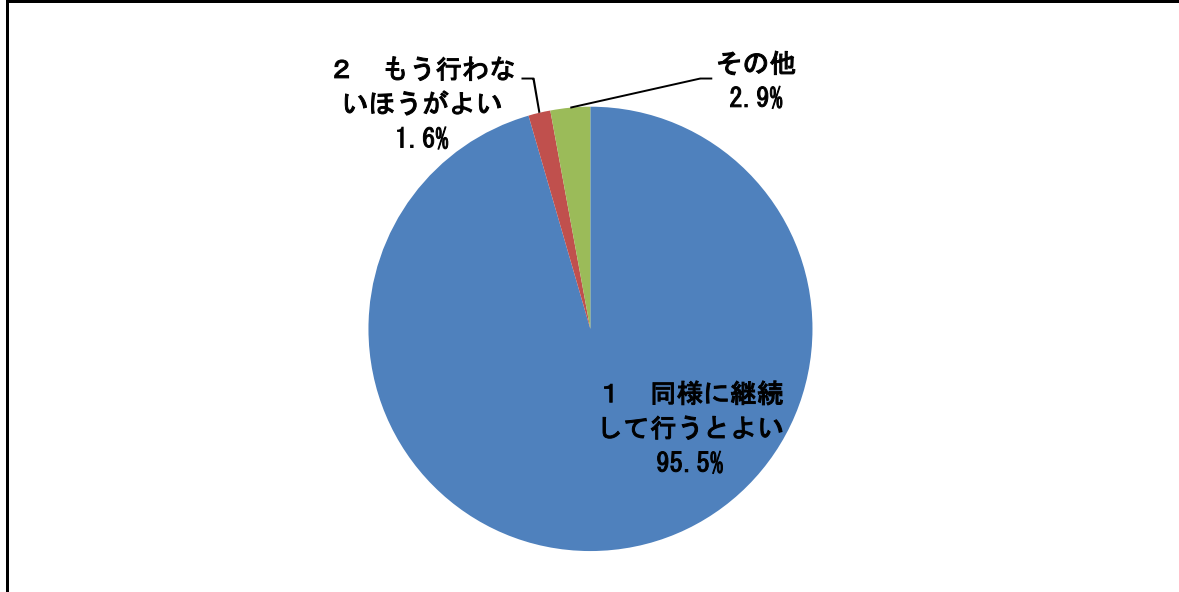
【問6】来年も同様の一斉訓練があれば、何らかの取り組みをされると思いますか。

1 何もしないと思う	285 件
2 今年と同様の訓練をすると思う	513 件
3 今年と内容を変えた訓練をすると思う	126 件
4 わからない	495 件



【問7】 こうした一斉訓練を今後も継続していくべきと思いますか。

1 継続して行うとよい	1355 件
2 もう行わないほうがよい	23 件
3 その他	41 件



【問8】 今回の一斉訓練に対するご意見があれば教えてください。(複数選択可)

1 意識啓発になった	1159 件
2 手順などを確認できた	178 件
3 業務に支障が出て困った	32 件
その他	140 件

